

あすなろ

東京都港区三田3-2-20 TEL 03-3455-6006
http://oak47.hp.infoseek.co.jp/



「活動をしていきます。」
会紙「あすなろ」の創刊は一九八六年八月です。どうぞよろしく。略称はOAKです。

「沖電気の職場を明るくする会」

《今月の記念日》
十月二十四日・国連発足
一九四五年、第二次世界大戦の連合国を母体に「国際平和機構」として五カ国で発足。加盟国は今年、モンテネグロが加盟して一九五カ国にこの日から一週間が「軍縮週間」です。

人・技術・ものづくりを大切に！

NGN開発体制を再編

【NGNとは？】

次世代通信網の略称
(Next Generation Network)

従来の電話中心の基幹通信網は回線交換という方式を基本に構築されてきました。近年インターネット・プロトコル(IP)というパケット(情報小包)転送によるコンピュータ通信が世界中に広がりました。NGNではこのIPを基本として経済的な基幹通信網を再構築し、音声・データ・映像などの多彩なサービスを提供できると言われています。

沖電気がNGN(次世代通信網)に向けた商品開発体制を十月から再編成し技術部門を再結集すると発表しました。「百年に一度のビッグビジネスチャンス」などと言われ、〇八年度にNGN関連商品の売上げ一千億円をめざすとしています。沖労組も「会社の不転換の決意を重く受けとめる」として全面協力の方針です。

構造改革のゆきづまりは明らか

沖電気は一九九八年以来の「フェニックス21」リストラの中で「過去を灰にしてよみがえる」として、徹底した人員削減・不採算部門の切捨て、事業構造の転換を進めてきました。研究開発本部や開発センターは縮小・廃止され、四年前のNSC構造改革で技術部門は沖テクノクリエーション(当時三七〇名)等に分社化され、自主事業を立ち上げていくことを余儀なくされました。

沖電気本体は営業とSE部門だけで「ネットワークソリューション」の沖電気を目指すとされました。しかし、このような技術とものづくりを軽視し、従業員を粗末にするような経営に

より、沖電気は自主製品を枯渇させ、「売るものがない」「このままではジリ貧」などと言われるような深刻なゆきづまりに直面していました。

八年ぶりの方針転換にさまざまなき声

今回の「再編」は大きな方針転換ですが、期待と不安、戸惑いと怒りなど職場内外の声は様々です。

「この間は一体何だったのか、出向移籍・異動で嫌な思いをしてきた人が沢山いる」(Yさん)
「再編は沖電気の通信を復活させるもの。これまでのやり方は間違いだったという人もいるが」(Aさん)

「大切な技術を捨てちゃいましたからね」(Oさん)
「今ごろ？それは二年遅いね。NGNはとくに始まっていると思っていた」(Kさん)

メーカーとして社会的責任を果たす道こそ

沖電気が社会から信頼を得ていくためには、社会に役に立つ良い製品をつくり提供していくことが基本です。その原点に戻ろうとしているのであれば、今回の「再編」は本来の沖電気再

生の第一歩と受けとめることができるかもしれません。それでも技術革新の激しいこの時代、この間失ったものは余りにも大きく、再生の道のりが険しいものになることは明らかです。

合理的で納得できる再編・再生の計画を明らかに

会社は、今回の再編と今後の計画の詳細を従業員に提示し説明を始めていますが、さし当たりの組織変更では、沖テクノクリエーション(OTEC-51名)沖コムテック(OCCT-3名)等の技術者の要望を十分に生かした、きめ細やかな対応が求められています。

労組の責任も重大

この機会に、技術やものづくりを大切に育て従業員を大切にしていって風土を確立していくことが大事ではないでしょうか。目先の利益優先で、過大・無謀な短期目標を成果主義と目標管理(MBO)で締めつけるようなやり方は、もはや通用しませんが、労組としても、会社の計画を批判的に総点検し、組合員・従業員に新たな犠牲や過重労働が生じないように、チェック機能を果たしてほしいものです。

減り続く沖電気の福利・厚生

福祉の後退が社会的問題となつていますが沖電気でもさまざまな福利厚生が縮小、廃止となつてきました。安くて便利だった理髪店やマッサージ(三十分・二千円)は廃止。診療所は医師がいて軽いケガやかぜなどはタダで診てもらえたし、芝浦地区にはレントゲンの設備もあり立派な診療所でした。

大きな議論となったのは、二〇〇三年の相互扶助による福祉と親和の組織「共済会」廃止問題でした。これは災害見舞金を除く全ての給付

を廃止するもので、多くの組合員から残して欲しいという声が出されました。子どもが入学した、結婚して十五年たつたと、お祝い金をもらえるのはささやかな楽しみでしたから。廃止の理由に会員収入が半減した事を挙げていました。これはリストラによる人員削減が原因です。

賃金も思うように上がらないこのような時期だからこそ、福利厚生を充実させ、安心して働ける職場環境を作る事が必要ではないでしょうか。

(加)



文化芸術の秋。
ロシア民族舞踊の少年少女民族アンサンブル「ラドゥウガ」を観ましたが、鮮やかな衣装や豊かな表情、活気のある踊りに魅了されてしまいました。「核兵器廃絶平和都市宣言」をしている高崎市。二十回目を迎えた高崎平和コンサートは、戦後六一年の今年、憲法九条の改憲や、教育基本法の改悪など「平和がおびやかされている」中で開催されました。会場には、平和を願うたくさんの方が集まり、元気な歌声が響きわたりました。

十月二日は、沖電気吹奏楽部の演奏会があります。以前に開催された演奏会に行きましたが、とても楽しい時を過ごす事ができました。トラペットやサクソなど生演奏のジャズなどを聴いていると、自然に体がリズムをとっている自分がいました。今年の演奏会は三部構成で、吹奏楽の曲から、ジャズ、アニメ、山口百恵の曲など様々な年代の人に楽しんで頂ける選曲になっていくようです。沖電気には、社員と関連企業の有志によって結成されたアマチュアバンドもあります。老人福祉施設や障害者施設、学校、養護施設などへの訪問演奏、地域に密着したイベントでの演奏など幅広い活動をしています。秋のさわやかな日にぜひ、友人、恋人、ご家族で生演奏を聞きに出かけてみませんか。

(東)

シンドラー社(シ社) エレベーターと もうひとつの事件

インターネットワーク インテグレーションと 同じビルにシ社が

シ社は東京・江東区にあるインターネットワークインテグレーションと同じビルにあります。まさかエレベーターはシンドラー製?と心配になりましたが、日立製のものでした。

今年六月、東京のマンションで高校生がエレベーターに挟まれて死亡した事件の製造会社ですが、同じ月に労働争議が発生しています。



Q・なぜ中国に関心を 持ったのですか?

私は一九四一年、太平洋戦争が始まった年に生まれました。東京大空襲、防空壕生活、近所の軍事工場への米軍機の爆撃を今でも記憶しています。叔父が旧満州陸州陸軍士官学校卒の陸士だった事もあり旧満州・中国へ関心をもちました。

関心をもちたもう一つの理由は、考古遺跡です。中学生の頃から千葉の市川駅から北へバスで二十分の所に縄文貝塚があり、学校の休みに通い続けました。そんな事から中国古代理遺跡(新石器時代)紀前三〇〇〇(二〇〇〇)に接することが長年密かに抱いていた夢だったのです。

現在、北京で中国語を学ばかたわら、中国の古代遺跡発

シ社の従業員二人が加盟している東京・中部地域労働組合が事件が発生してすぐに

保守会社との統合問題
エレベーター事故問題
組合員の賞与問題

の内容での団体交渉を申し入れましたが、会社は「事故問題などは交渉議題にならない」などとして交渉を拒否したのです。

法律で団体交渉拒否は組合活動にたいする妨害・抑圧行為(不当労働行為)として禁止されています。組合は六月二六日に東京都の労働委員会に救済の申し立て(訴え)をしています。

シ社は労働組合と協議し 事件の再発防止策を

シ社は世界第一位の昇降機メーカー(シンドラー・ホールディングAG)本部はスイス。百十カ国で営業)のグループ会社

掘中の現場を見学し、研究者の話も聞いています。中国では経済発展に伴い全国で開発事業が進められ、あらたな遺跡が次々発見されています。

中国での生活三年目 過去・現在の中国を 日本の皆さんに知らせたい 根本智男さん(65歳) (元沖・品川事業所)

Q・日本人への感想は

中国の人々が日本や日本人をどのように見ているかと言いつと、北京では日本人への評価は悪くありません。「日本は優れた技術を持ち優れた製品をつくりだしている国」。しかし、中国の友人から「小

です。日本には八九七一基のエレベーターを設置していると報道されていますが、事件後の調べではブレーキ系統の不備などが約二〇〇件見つかっています。労働組合が事件内容の説明を求めるのは当然の行為です。

利益優先ではなく 安全優先の経営を

三菱自動車のリコール隠しを始め、企業の安全対策の不備が社会的問題になっています。今回の事件では、管理会社、製造会社(シ社)、保守会社が責任のなすり合いを行い、顧客の安全無視の経営が露呈しました。

成果主義賃金でのノルマや教育不足などの再検討も必要になっています。顧客や労働者・労働組合を大切にすると、会社の経営をチェックできる組織(組合)の必要を感じます。(謙)

Q・今後

力を入れたいことは

泉や安倍の様な侵略を肯定するような人物が、なぜ政府の責任者になるのかわかりません、おしえて下さい」と言われ、私の未熟な語学力では説明できず、歯がゆさを感じています。

私のこれからの主な活動は、一人でも多くの日本人を中国に案内する事です。先日は中国侵略戦争に参加したというご老人を、抗日戦争跡地に案内しました。中国五〇〇〇年の悠久の歴史、日中戦争の真相、現在・未来の中国について少しでも知ってもらうために努力したいと思っています。

このたびホームページを開設しました。ぜひご覧下さい。
<http://roots.eco.to>

NGN事業強化 将来が心配

【蕨システムセンター】

九月十四日付で千二百人規模の開発体制を構築しNGN事業を強化することが発表されました。これに伴い沖テクノクリエーションを沖電気に吸収合併し、沖コムテックの技術者を沖電気に戻し(復職)しました。(一面に詳細)

関係職場では「新しい職場でうまくやっていけるのか」、「超多忙なプロジェクトに組込まれるのではなか」と将来を心配する声が上がっています。十月一日から新組織がスタートしましたが、その動向が注目されています。

三〇%もの 人員削減 【沖エアフォルク】

沖エアフォルク(OEF)の人減らしについて去る九月十四日、「業績説明会」の席上でその全貌が明らかになりました。それによると、これまで四〇〇名位の人員規模だったものを、二七五名体制にし、月ごとの売上計画も三億円ほどマイナス計上するようです。これは、臨時・パートのほとんどを辞めさせ、OEFのプロパーとエールテックスの人達でまかなう、間接員の人達には「現場もやっつもらう」という考えのようです。すでにパートの人達が「雇止め」という形で退職させられています。

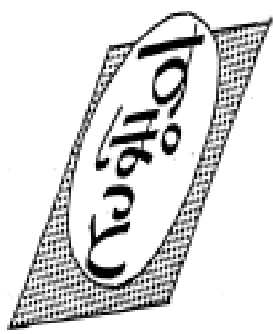
OEFの臨時・パートの人達は「一ヶ月契約」で、「雇止め」は違法でない」と会社は言いますが、この

中には五年以上も勤めてきた人もいるのに、そんな論理が通用するのでしょうか。「赤字額を人件費で割った数字で人減らしをしている」としか思えない。「会社の将来、ビジョンが見えない」これらの声に会社は答えられるのでしょうか?

祝日の出勤時はは マイクローバスを 【本庄】

祝日に振替出勤しました。が、電車通勤の人は本庄駅から会社までのバスが、朝の一本だけしかありません。夜は休日運行になっていません。帰りは駅まで歩くしかなく、雨が降ったらそれは大変です。

「休日出勤の時ぐらいいは会社からマイクローバスを出して欲しい」という声が多く聞こえています。



年休取得(四ヶ月) 三〇〇日 【八王子】

二〇〇五年度の八王子オフィスの年休取得実績は十三・三七日でした。二〇〇六年三月二一日から七月二十日(四ヶ月間)の「部別(六七職場単位)取得状況」は平均三・〇二日。平均を上回ったのは二七職場で最高取得は九・〇〇日。平均以下は四十職場で最低取得

は〇・五日(半日分)。職場によってかなりの差が見られ、特に研究・開発に携わる職場や「人員を大幅に減少させた」OCC(光製造会社)の各部門での「年休取得は低調」です。組合も年休取得向上に取り組みしていますが取得できない原因の追求も必要では。

労働力(とりわけ女性)は派遣社員化しており「仕事と成果主義評価の板ばさみで休めない」という声も聞こえています。

億ション 八月には完売 【東京】

沖電気跡地に建設中の高層マンションは三六階まで伸び見上げるような高さになりました。最上階は四七階ですから、まだまだ高くなりそうです。完成は二〇〇七年の予定ですが、八月下旬には「完売御礼」とのこと。約四千万円から一億三千万円の値段に「億ション」を買う人ってどんな人たちかねえ」

「沖電気の社員の給料ではとても買えない値段だよ」と職場で話題になりました。

耐震対策

【沖電気各地】

十月三日は二四年前の宮崎沖で起きた火災事故(二人死亡)の教訓から「沖電気防災の日」と設定し、取り組みを強化しています。昨年から建物の耐震強度も調査し、震度七に対しても被害が出ないように補強工事が行われています。今年度は本庄工場や富岡、芝浦のビジネスセンターなどで実施されています。